

# 高校生の夢実現サポート「くまもと物理・化学教育研究会」

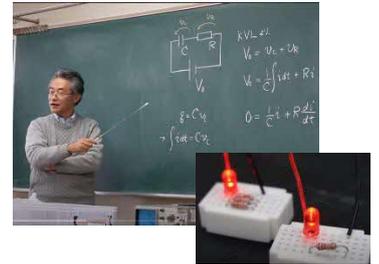
とりまとめ校：理化部会事務局（熊本北高校）、参加校：小国高校、牛深高校、他全県立学校

物理教育における経験やノウハウを有する教員が中心となり、県内すべての物理教員を対象とした指導力向上の取組を実践することで、県内全ての高校の生徒が進学・就職の夢を叶えることができる体制づくりに資する。

- ①授業実践共有の取組「?（はてな）の会」「化楽の会」
- ②授業力向上に関する研究「物理・化学授業づくりの会」
- ③各校作成コンテンツ共有化の取組

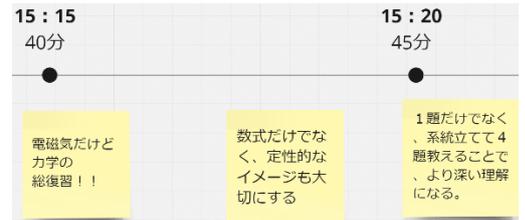
## 授業実践共有：①「?の会」への講師招聘

県内の物理教師・実習教師が参加する「?の会」において、九州産業大学 猪本修様を招いて『生徒実験に使える「ブレッドボード」を用いた電気回路の実験～直流電源を中心に～』というテーマで実験講座を実施した。コンデンサーは教科書的理解に止まりがちだが、回路における役割としてブレッドボードで実践的に体験することで、より実践的な知識へと深められた。



## 授業実践共有：②オンライン公開授業のリアルタイム授業研究

済々黌高校のスーパーティーチャー上野先生の授業がオンラインで公開された際に miro を利用して参観した。県内 10 名の物理教師が参加し、リアルタイムで授業の気づきを共有する方法が確立できた。授業後の協議では気づきや意味づけの再解釈がなされて有意義だった。



## 授業力向上に関する研究：授業づくりの会

授業づくりのポイントや背景などの授業デザインに関する議論をする。授業に関する困りごとを参加者でアイデアを出し合って解決策を探るなど、年代や経験年数、校種の垣根を越えたコミュニケーションができる。今村指導主事、上森指導主事から、より一般的な枠組みでのアドバイスや視点の提供もあり、骨太な協議ができた。その後もコメント機能を使った非同期コミュニケーションが継続できる場を構築できたのも収穫である。

## 各校作成コンテンツ共有化：コンテンツ共有チーム

教師集団でのコンテンツのシェアを目的として、運営チームを立ち上げた。コンテンツ例として、授業スライドやワークシート、提示動画や画像、サイト URL などを想定している。著作権を侵害しないようなコンテンツ共有の在り方や、高速な検索機能、モバイル対応、カテゴリ分け・タグ付けなど、プラットフォームが備えておくべき機能を検討した。現在、プロトタイプを作成し試している段階である。